

35. interuniversitäres Juniorenseminar  
für deutsche und japanische Kultur

参加者募集のお知らせ



**理想と現実 — Traum und Wirklichkeit**

日時：2016年3月8日(火)～12日(土)

場所：国際医療福祉大学・那須セミナーハウス (栃木県那須塩原市金沢)

☆ 往復のチャーターバス (片道 2500 円) を東京都内 (池袋駅) から用意します。

参加費：32,000 円 (4泊5日宿泊代、食事代、テキスト代、通信費、保険料を含む。往復バス利用のみ別料金です)

募集人数：50 名程度 (申込み順。ドイツ語を学ぶ学生・院生を対象としますが、ドイツ語学習歴があれば社会人も可)

申込み締め切り：2016年2月27日(土) (なお、それ以前でも応募者が定員を満した段階でキャンセル待ちとなりますが、締め切り後も空きがあれば受け付けますので、インターウニ実行委員会までお問い合わせ下さい。)

講師 (予定)：相澤 啓一 (筑波大)、林 志津江 (北里大)、鎌倉 澄 (学習院大)、木戸 啓絵 (岐阜聖徳学園大)、Matthias Pfeifer (静岡県立大)、Benjamin Rusch (ドイツの市民大学講師)、高橋 優 (福島大)、他

参加申込みは次のサイトから (「インターウニ」で検索!) :

<http://www.interuni.jp/anmeldung>

主催：インターウニ・ゼミナール実行委員会 (代表：相澤 啓一)

お問い合わせ：http://www.interuni.jp/kontakt

ホームページ：http://www.interuni.jp/

共催：筑波大学 (TEACH = 日独韓共同修士学位プログラム http://trans.hass.tsukuba.ac.jp/teach/ja/)

協力：Goethe-Institut Tokyo (ドイツ文化センター)、Deutscher Akademischer Austauschdienst (ドイツ学術交流会)

	3月8日(火)	3月9日(水)	3月10日(木)	3月11日(金)	3月12日(土)
8:00		Frühstück		起床・朝食	
9:00	Abfahrt von Tokio. 10時 東京出発	授業2 Gruppenunterricht	Studentischer Tag	授業4 Gruppenunterricht	Gruppenpräsentation グループのプレゼン
12:00		Mittagessen + Pause			12.30 Abreise 解散 Rückfahrt 現地出発 16時半～17時頃 池袋着 (予定)
13:00	Anreise 到着	13.00-14.00 Spiele	Freier Nachmittag (13.00-15.00)	13.00-14.00 Spiele	
14:00	Einführung 導入 グループ分け 基調講演	14.15-17.15 授業3 Gruppenunterricht	講演・討論	14.15-17.15 授業5 Gruppenunterricht	
18:00		Brainstorming		パーティ準備	
19:00	Abendessen + Pause		夕食+休憩	Schlussfeier パーティ	Änderungen Vorbehalten
21:00	授業1 Gruppenunterricht	Abendprogramm	プレゼン準備 / グループワーク		
	Kneipe / Nachtruhe / 就寝 ? !				

インターウニ・ゼミナールは、せっかく習ったドイツ語をもっと学びたいと思い、またドイツ語圏の地域や日独文化交流に関心を持つ学生たちが、全国から、そしてドイツや韓国からも集まって議論する合宿ゼミです。いろいろな学生・教員がさまざまな大学から集まって (interuniversitär)、一つのテーマについて日独の文化を比較・対照しながら (interkulturell)、専門の枠を超えて (interdisziplinär)、国籍や文化、性差や世代や (例えば教師と学生といった) 立場の違いを超えて互いに学びあう (Inter-Lernen) というゼミです。ゼミではできる範囲で、なるべくドイツ語を使って議論してみましょう。ドイツ語を習い始めたばかりの大学1・2年生にとっては、実際にドイツ語を口に出してコミュニケーションにトライしてみる絶好の機会です。もっとドイツ語ができる人は、テーマをめぐって自由に議論してください。ドイツ語能力別の少人数クラスが編成されますので、自分にぴったりの居場所が見つかります！ アクチュアルなテーマとドイツ語学習を欲張りに組み合わせるインターウニに参加して、全国各地の大学から来る新たな友人や日独の教員、さらにはドイツや韓国から来る学生たちと、ドイツ語漬けの充実した5日間を過ごしてみませんか？

今回のインターウニのテーマ：

## 理想と現実 —*Traum und Wirklichkeit*

みなさんは将来の人生に向けて、きっといろいろな夢を持っていることでしょう。理想はぜひ高く持ちたい！ でも、現実を無視して暴走することもなかなかできません。かといって、夢を捨て去った人生も味気ありません。

習い始めたドイツ語を使って全力でのコミュニケーションを目指すインターウニでは、まずは一人ひとり、自分の夢をドイツ語で語るころからトライしてみたいと思います。将来やりたいことや職業について、また、どんな暮らし方をしたいかについて、ドイツ語で考え、語ってみましょう。ささやかな願いもあることでしょうし、実現するにはかなり厳しいハードルが待ち構えている夢もあることでしょう。えっ？ そういう話をドイツ語で自由に話せるようになることが一番の願い...ですって？ そういう夢の実現に向けてなら、インターウニほど大きな力になってくれる場所はなかなか見つからないはずですよ。

でも、夢は個人だけのものではありません。「こうあって欲しい」という理想の社会を目指すことも大きな夢であり、理想を目指して人間は常に改革のプロセスを続けてきました。フランス革命で唱えられた自由・平等・博愛といった「理念」は、ときに大きな犠牲と教訓を経て、西欧社会で少しずつ実現されていきました。明治維新を担った若者たちの夢の多くはその後の日本で実現されてきましたし、第二次世界大戦に敗れた日本は平和の大切さを痛切に認識しました。曲がりなりにも平和で自由な現在の日本は、そうした先人たちの営為の上に築かれてきました。他方で、領土や派遣の拡張といった「野望」は、悲惨な「現実」を産み出します。これらの夢や理想が近代社会でどのように実現してきたのか、あるいは、ときにとんでもない脱線をしながら、どんな矛盾や悲劇を生み出してきたのか、そんな難しい話もドイツ語で議論できるといいですね。

「こうあって欲しい」という理想の社会をイメージしてみるということは、現実の社会のさまざまな歪みや問題を直視することでもあります。今の世界では、テロが蔓延し、大量の難民たちが多くの先進国で邪魔者扱いされ、とてつもない貧富の差が存在しています。日本でも、基地が集中する沖縄が中央政府と激しく対決し、福島では 10 万人単位の人々が依然として帰宅できないまま暮らし、急速な高齢化と巨額の財政赤字はみなさんの世代にとんでもないツケを残そうとしています。世界の現状をめぐるそういう話が出るようになるには、もちろんかなりのドイツ語の力が必要です。でもインターウニでは、ドイツ語を母語とする学生たちもたくさん来ていますから、いろいろ助けてもらいながら、そうした話題の議論にもみんなでチャレンジしてみましょう。

インターウニは、初級からのドイツ語を学び、また実際に使いながら、「全国各地からの新しい仲間たちと楽しく集中的にドイツ語を学ぶ」ことと「大学生らしく批判的知性を磨く」ことという2つの目標を常に追いつける欲張りな合宿セミナーです。楽しくドイツ語で話をしたり、グループでドイツ語のプレゼンを作ったりしながら、明るい未来を目指し、新しく知り合う仲間たちと真剣に語り合っ、ドイツ語漬けの5日間を過ごしましょう。ゼミナールにはドイツ語圏から来日中の学生や韓国からのゲストも参加します。講師たちも皆さんとの議論を楽しみにしています。

2016 年 1 月

- ◎ 開催場所は交通の便が悪く、自家用車の利用は原則として禁止していますので、東京都内から研修所まで貸切バスを往復でチャーターします。3月8日の往路は午前10時に東京のJR池袋駅発、12日の帰路は夕方5時頃に池袋駅着の予定です（到着時間は大きく前後する可能性があります）。途中、JR利用者のために、それぞれ東北本線・西那須野駅に立ち寄ります。バス料金は、東京から研修所までが片道2500円、西那須野駅からの利用は片道500円です。（12日の復路も同額です。）なお、バスは今回も、10年以上お願いしてきている東京シティ観光（株）に依頼する予定です。
- ◎ ホームページから申し込みをすると、登録アドレス宛に実行委員会から受付確認メールが送られますので、それに従って参加費とバス代の合計金額を、所定の口座に振り込んでください（詳細は受付確認メールにてお知らせします）。
- ◎ 授業は、ドイツ語の語学力別に編成する10名程度の小グループで行います。グループ分け、そのほか詳細については、申し込み受付後、メールおよびWeb上にてお知らせします。
- ◎ 申し込み後のキャンセルや部分参加申請は3月4日まで受け付けます。この日まではほとんどキャンセル料はかかりませんが、それ以降は実費分を差し引いた返金額となります。（キャンセル手続きの詳細については、申し込み手続き後にお伝えします。）
- ◎ そもそもインターウニとは何なのか？ また、以前のゼミナールの様子やテーマ等については、インターウニのホームページ <http://www.interuni.jp/> に詳しく掲載してありますので、ぜひごらんください。
- ◎ まだ寒いので、セミナー期間中は建物の外に出る予定はありません。休憩時には体育館で卓球・バレーボール等のスポーツ大会を実施したり、ピアノを使った音楽演奏をしたりすることができます。
- ◎ ゼミに関するお問い合わせや、Web上での申し込みに問題が生じた場合などは、実行委員会までお問い合わせください。  
<http://www.interuni.jp/kontakt> （インターウニ・ゼミナール実行委員会宛のフォーム）